

令和5年度 組織重点目標一覧

係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
秘書広報係	本町の行政情報を町民の皆様にお知らせすることはもとより、町の魅力を広く周知するため、積極的に外部に発信するとともに、町民の皆様から政策的な提案を受ける。	1 メディアツアーの開催 2 インスタグラムのフォロワー数 2, 0 0 0 件 3 町長への提案「私の考えるリフの未来」受付件数 2 0 件	1 メディアツアーの開催では報道関係者やYoutuberの参加があり町の魅力を知ってもらうことで、町内のみならず外部にも発信する機会、繋がりとなった。 2 インスタグラムのフォロワー数は1,561件であったが現在も上昇傾向にあるので今後もフォロワー数が増加するような発信をし町の魅力が広まるように努めたい。 3 「私の考えるリフの未来」の件数は16件と達成水準に到達はしなかったが、座談会及びスポーツによるまちづくりシンポジウムを開催し、町民の方の提言（アイデア）、意見などを聴くと共にスポーツを通じたまちづくりを進めていくためにどのような取組が必要かを町民と一緒に考え、話し合うことができ、今後の町政に反映することのできる内容となった。	B
政策係	利府町総合計画（2021-2030）の実現に向け、重点施策の着実な執行と計画の適正な進捗管理をするとともに、第6次行政改革大綱のもと、前例に捉われない創意工夫により限られた資源（ヒト、モノ、カネ）を最大限活用し、施策の推進を図る。	1 重点事業を精査し、優先順を付して明確化する。 2 地域おこし協力隊（委託型）について、プロポーザル方式で事業者を選定するとともに、各課と調整しイベント等での活用を図る。 3 具体的な連携事業について、1 0 件の新規事業の創出を目指す。 4 アクションプランに掲げる推進項目の年度目標について、1 0 0 %の達成を目指す。	1 重点事業について ①（旧）十符の里プラザ跡地利活用について方針を定め、3月に地域説明会を開催した。また、R6.5広報りふに利活用方針を掲載し、町民から意見を聴取し事業を推進する。 ②浜田漁港背後地については、内部検討を重ね、地元協議会を設立し民間活用による創出を図ることとした。 ③リフノス第二期整備について、町民アンケート（R6.3～R6.10）を実施し今後の方向性及び整備方針を定めていく。 2 地域おこし協力隊については、R5.9に事業者と契約締結し13名の地域おこし協力隊を任命した。R5は、賑わい創出事業として各イベントへの出店、利府はちみつのカレーや梨コーラの開発、ふるさとCM大賞の撮影等に取り組んだ。 3 連携協定事業者と新規創出事業 ・イオン；WAONカード配布、ハイハイレース開催、子育て広場（月1回） ・SKホールディングス：ハイハイレース、ぺあくるオープンPRブース ・明治安田生命：産業祭出店 ・みやぎ生協：高齢者日用品配布 4 アクションプランについては、77%の達成見込みであり、100%には届いていない。次年度以降も推進出来るよう努める	B